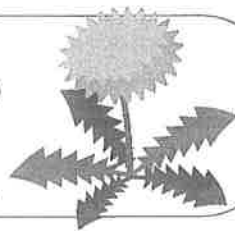


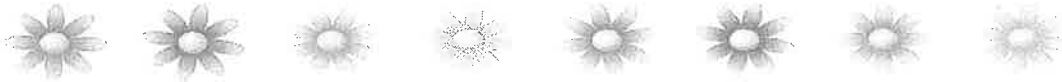


たんぽぽ



No. 9
H29.1.17

2017年、新しい年と共に学校生活も始まりました。新しい年を迎えた子ども達は、希望に胸はずませています。その気持ちを大切に、今年度のしめくくりの時期を過ごしていきたいと思います。通級指導教室でも1～3月は総まとめの時期です。個々のよさをさらに伸ばし、充実感を持って今年度を終えられるよう、一日一日を大切にしていきます。



「もっと知りたい！ LD 学習障害の おともだち」 ミネルヴァ書房 より

文部科学省が2012年に実施した調査によると、小・中学校の通常学級に在籍する子どものうち、特別な教育的支援を必要とする子どもは、6.5%とされています。中でも多いのが、LD(学習障害)で、4.5%です。

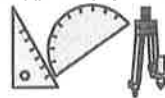
◇LDの原因は、認知機能の偏り

認知機能というのは、見たものや聞いたものを理解する仕組みのことです。中枢神経のはたらきが十分でなく、どこかにアンバランスさがあると、情報が正しく処理されず、認知に偏りが生まれます。そのためにひどく不得意な部分が出てきて、学習が難しくなります。またLDは育った家庭の問題等、しつけによるものではありません。

◇LDの一例… 読むこと・漢字の書き・図形問題・計算の苦手さ

・声に出して読むことと内容の理解を同時にはできず、人が読むのを聞く方が理解しやすい場合

・ものの位置関係を捉える力、目で見たまもの形を覚える力が弱く、漢字を書くことや算数の図形問題に苦手意識を持っている場合



・計算が苦手…くり上がりやくり下がりのあたりからつまずいたように見えて、実は10以下の数でも数の意味が理解できていない場合



◇その人なりの工夫も大事にして

LDの人は、自分の苦手さやわからなさつきあいながら、自分なりに工夫して解決方法を見つけていくことがあります。また、それを認めながら、新たな手立てを提案したりします。例えば、九九早見表やキーワードカード等を準備し、いつでも確認できるようにして、安心して取り組めるようにすることもあります。

学年が進むにつれ、苦手さから二次障害が出てくることも少なくありません。これが高じると不登校や心身機能の障害にもつながる場合もあります。その子の得意なことを生かし、自信につなげていきたいものです。



通級お休み等のお知らせ

27日(金) タイ王国研修視察・花小指導主事訪問…午後3時以降通級お休み
30日(月) SENネット会議…午後通級お休み